

平成27年中野市経済新春賀詞交歓会



▲主催者 山田会頭あいさつ



▲中野市経済新春賀詞交歓会170人出席

信州中野

商工会議所ニュース

2015

1

No.355

今月号のみどころ

- ・ 新年の御挨拶
- ・ 中野市経済 新春講演会 & 新春賀詞交歓会開催
- ・ 企業と人、おめざ



信州中野商工会議所

●ホームページ : <http://www.nakanocci.or.jp/>

●E-mail : info@nakanocci.or.jp



年頭の ごあいさつ

中野市長
池田 茂

あけましておめでとうござ
います。会員事業所の皆さま
におかれましては、穏やかな
新春をお迎えになられました
ことと、心からお慶び申し上
げます。

さて、昨年を振り返ります
と、2月の雪害、7月の南木
曾町の土砂災害、9月の御嶽
山噴火、11月の長野県神城断
層地震と、自然災害の多い年
でした。今年は安寧な年にな
ることを切に願うものであり
ます。

一方で、積極的に中野市の
PRに努めた年でもありまし
た。6月のバラまつり期間中
には、ばら制定都市会議(ば
らサミット)を開催しました。
また、音楽姉妹都市や交流都
市にお声掛けし、信州中野ア
ンサンブルフェスを開催し、
音楽を通じて交流を深める事
業にも着手しました。久石譲

先生のお嬢さんの麻衣さんに
音楽親善アンバサダーにご就
任いただき、中野市のイメー
ジソング「空みあげて」が完
成し、リリースに向け準備が
進んでいます。

首都圏では横浜で信州なか
のフェア、銀座NAGANO
でイベント「えのきっさ」「食
酒楽会」を開催するなど、県
外で中野市を知っていたたく
機会を得ました。今年も引き
続き、首都圏のほか北陸圏に
も積極果敢にPRして参りま
す。

今年の景気動向をみますと、
大方の予想は緩やかな景気回
復基調が見込まれております
が、地方においては、政府の
アベノミクスによる一段の経
済効果の地方への波及が期待
されるところであります。地
域を取り巻く環境は、3月に
北陸新幹線の長野・金沢間の

開業により、ヒト、モノの流
れが大きく変化することが予
想されます。

4月には新中野市が誕生10
周年を迎えます。各種記念事
業を通じて、節目の年を皆さ
まとともに祝い、未来に向か
つて、大いに羽ばたく年とな
るよう努めてまいります。

今年の干支は「乙未(きの
と・ひつじ)」。乙は、固
い殻を破って草木の芽がでた
ものの、曲がりくねっている
様を示し、「未」は「一」と
「木」に分けられ、「一」は
木の上部、つまり枝葉の繁茂
を表すとのこと。「未」は「曖
昧」に通じて、「道理がみえ
にくい」ことを意味し、あま
り枝葉を茂らせてはいけない
ということを示唆するといわ
れます。

こうした点を踏まえますと、
今年は改革創造の歩みが滞り
がちなどころを、枝葉末節を
除き物事を明らかにしていく
年といえようかと思えます。
国や地域においても、真に重
要なことを見極め、取り組ん
でいくことが重要だと考えて
います。中野市が活力溢れ、

豊かな社会を実現するために
は、これまでの殻を破り捨て
て、市民の皆さまとともに一
緒になって切り拓いていくこ
とが大切だと思っています。
新庁舎建設整備では、基本
計画(案)を提案し、様々な
ご意見をいただくなかで、市
長として、慎重を期して臨む
所存です。

豊かで暮らしやすく、観光
などの資源豊富な本市が未来
に向かつて確かな一歩を踏み
出す年となるよう、貴会議所
と連携して取り組んで参る所
存でありますのでご理解ご協
力をお願い申し上げます。
結びに貴会議所の益々のご発
展と、会員の皆さまにとつて
幸多き一年であらんことをご
祈念し、新年のご挨拶といた
します。



がんばる経営 応援します 中小企業のみなさん まずはご相談下さい

経営上の問題解決に **出張相談** ~個別巡回専門経営相談~ をご利用下さい

ステップ 1 相談申込
電話、FAX、来所

ステップ 2 相談内容の検討
専門家の選定

ステップ 3 企業への派遣
諸問題の解決支援

問合せ、申込先 中野商工会議所経営支援課 電話0269-22-2191 FAX0269-26-7007

商工会議所共済保険料・掛金の口座振替は毎月23日です。(但し、振替日が土・日・祝日の場合は翌営業日)



新年のごあいさつ



青年部 会長 松村直樹

新年明けましておめでとございます。

皆様方におかれましては、新しい年を迎え、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当青年部の活動に多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。



女性会 会長 関 紀子

皆様方におかれましては、新しい年を迎えます。ご健勝のこととお慶び申し上げます。

又、日頃より私たち信州中野商工会議所女性会の活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申しあ

ました。山田会頭をはじめ役員・議員の皆様、関係各所の皆様にご協力いただきながら無事、執り行うことができました。この場をお借りし、心より御礼を申し上げます。

約2年前から大会の準備を始め、会員一丸となり、この大きな行事に取り組んでまいりました。全46回、一人でも多くの仲間にごこの「中野市」に来ていただきたく、全国にキャラバン活動に出向きました。そして、仕事を終えてから毎晩のように商工会議所に集まり、幾度となく会議を行って参りました。今思えば本当に大変な日々でした。そんな努力も実り、904名もの同じ志を持った熱い仲間が一同に信州中野に集まり、私たちが誇る「自慢の故郷」を知っていた

ことが出来ました。全国にいる青年部の仲間と出

がります。さて昨年は、8月に七夕まつりの会場において「打ち水事業」を会議所・商店会連合会のご協力のもと行つことが出来ました。9月には、千曲市で開催された若手後継者等育成事業研修会への参加、そして中野市で開催された青年部の北陸信越ブロック大会信州なかの大会の受付補助懇親会では地元料理のおもてなしと協力させていただきました。11月には、須坂、飯山商工会議所女性会並びに当女性会との3所合同での講演会・交流会

会い、友情と絆を深めることが出来た事は、私たちに与りました。とても大きな財産となりました。何よりも、信州中野YEGの絆がより一層深まり成長出来た事が、大会を開催して本当に良かったと思えます。私たちが成長に繋がる事こそが、企業の成長に繋がり、そしてそれが地域の成長に繋がると私たちは信じて、日々青年部活動に取り組んでおります。

まだ私の任期は3ヶ月残っておりますが、この経験を活かし地域にキラリと光る団体になれるよう、今後も「全員野球」の精神で青年部活動に取り組みで参りたいと考えております。まだまだ若い未熟な私たちでございます。今後ともより一層皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

を開催することができ、各方面の方々との交流が持てた1年となりました。今年の春には、新幹線が北陸まで延伸し飯山駅が開業します。中野市もどのように変わっていくのか楽しみでもあります。私たち女性会は、今年も全国商工会議所女性会連合会の活動指針をふまえ、商工会議所の一翼を担う組織であることを自覚し活動していきたいと思えます。皆様方にとりまして、幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

新春恒例 中野市経済

『新春経済講演会』

開催

当所主催による新春恒例の中野市経済・新春経済講演会、新春賀詞交歓会」を1月9日に開催しました。

◆経済講演会◆

280人聴講
経済講演会は、一般社団法人信濃中野法人会並びに公益財団法人日本電信電話ユーザ協会中高地区協会の協賛により、中野市中央公民館講堂において開催しました。

講師には「ピー」トたけしのテレビ「タックル」など各種メディアでお馴染みの、作家・経済評論家・中小企業診断士として活躍されている三橋貴明氏をお迎えし、「日本経済の嘘と真実」と題して、90分ご講演いただきました。

講演の概要は、冒頭、政府の目的は「経世済民」でその手段として、政府を財政赤字にすること。政府の規制を緩和・強化すること。公共投資を拡大・



講師 三橋 貴明 氏

増税減税すること。安全保障を強化・軍縮すること。自由貿易の拡大・保護貿易を実施することである。また、経済（＝所得のプロセス）とは何か、日本経済がどんな状態であるのか、四半期に一度発表されている「GDP」が何を示しているのか、そのほか統計データとあわせ時系列的に説明したところからはじまりました。日本経済はバブル崩壊後の97年、消費税が5%に引上げ以降、長くデフレ経済へと突入。デフレによる値下げで、所得が少なくなり、金がなくなつた。ようやく現政権による財政政策、金融政策などによりデフレ脱却までもう少しとされてきたが、昨年4月の消費税率が引上げにより経済が失速。結果、消費税率の再引上げが延期になった。その背景には、現状では供給能力が総需要を上回るデフレギャップ状態で、その差が14

贈り物やお返し…何にしようか迷った時は 中野市内約270店で使える商工会議所発行 共通商品券が便利です。



支部連合会 会長 長張永夫

新たな年を迎え、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

平素は、商工会議所の皆様におかれましては、当連合会の事業に格別なるご協力賜り、厚く御礼申し上げます。また、各支部の会員の皆様には、積極的に各事業にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

まず、昨年の11月22日に白馬



支部 高野日出男

謹んで、新年のお慶びを申し上げます。

私も豊田支部長を2年間させて頂いた頂きました。これも一重に支部会員の皆様、また、会議所の事務局様のおかげだと思っております。ありがとうございました。

さて、昨年の豊田支部の行事といたしましては、恒例で春の「ふるさと祭り」、秋の「もみじ祭り」、また親睦マレットゴルフでありました。そして、昨年は2年に一度の研修旅行がありました。山梨県の富士五湖の一つの山中湖で水陸両用バス「KAB号」に乗せていただいたり、忍野八海での神秘的な体験をしたり。また、午後は国の認可が

村を震源とする「長野県神城断層地震」が発生いたしました。きのご関連施設や個人宅など被害にあわれた皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

さて、当連合会は昨年4月に役員改選が行われました。皆様からご推薦をいただき、会長と副会長を任せられ、いささか不安もございましたが、役員・会員の皆様を支えられ、平成26年度の事業は、滞りなく進んでおります。

初夏の研修旅行、秋のゴルフ大会には各支部の会員皆様のみならず、商工会議所の会員の皆

正式に決まったりニアモーターの見学施設がある都留市の県立リニア見学センターを見てももらいました。会員の皆様の参加人数が17名ほどではありましたが、親睦を深められたと思えます。

さて、真に残念ながら、一昨年から昨年にかけて、支部会員の代表の方が大勢亡くなられてしまいました。非常に残念で仕方がありません。人生の大先輩であり、村の商工会の頃からの大事な方達でありましたので、悔しい限りであります。その方々には皆さん立派な若い後継者の方達がいらつしやるので安心だと思えます。

その若い方々が、将来豊田支部を背負っていつてくれれば幸いですと思えます。

昨年、新年のあいさつでも書かせていただきましたが、今年はいよいよ北陸新幹線が3月に開通します。中野市周辺の最寄り駅といえは「飯山駅」にな

様に大勢ご参加いただき、親睦を深めることができました。次年度の事業につきましても、楽しい事業にしたと考えておりますので、是非とも互いにお声を掛けていただき、積極的にご参加いただきたくお願い申し上げます。

最後になりますが、本年も皆様にとつてより良い1年になりますことをお祈りし、また、商工会議所役員・議員の皆様をはじめ関係各位には、今後ともご指導・ご鞭撻をいただきますことをお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

りますが、この飯山で大勢の観光客の皆さんが降りて頂くには何か名物が必要だと思われま

私も、各地の道の駅などおいしい物を見つけるとすぐに買って食べたりしますが、何かす

でにある物に工夫してもいいと思えます。そういう物を皆で考えていけば、商工会も盛り上がると思えます。当然、商売をしていらつしやる方々は、そういう事を常に考えていらつしやるわけですが、素人の人達でも発想の転換で、何か新しい、新鮮な物が作れるのではないかと

思われます。そのために、皆でよく話し合い、飲み会などでも意見を

出して頂いて、観光客の方達などが、「ああ、飯山駅で降りてみて良かった」と思われるようなそんな形になれば良いかと思えます。

出会い処ときめき亭

～クリスマスパーティー2014～

当所青年部では、結婚適齢期を迎えた独身男女に素敵な出会いの場を提供しようと、『出会い処ときめき亭～クリスマスパーティー2014～』を12月6日、「レストランパース」において開催いたしました。

今回が10回目となる『出会い処ときめき亭』の開催は、男女ともに25歳～45歳を対象に、男性15名、女性15名の計30名の方に参加いただきました。参加者の平均年齢は32.6歳と、真剣なお付き合いを考えている方々でした。

内容は、異性の全員と一人ずつ自己紹介をしてアピールし、印象確認カードを基に自分が気になる方、または異性から好感を持たれた方と積極的に会話をさせていただき、フリータイムでは軽食やお酒を楽しみながらコミュニケーションを深め、最後は意中の相手の番号を書いたカードを投票して、お互いに同じ相手を選んだ場合にカップル成立するというものでした。最初は緊張していた参加者も時間が経つにつれ、徐々に緊張もほぐれ和やかなムードで進みました。

今回は、3組のカップルが誕生しました。カップルになれなかった方の中にも、電話番号やメールアドレスの交換をするなど、素敵な出会いを見つけれられた方もいたようです。最後に成立したカップルをはじめ参加者皆様のご多幸をご祈念申し上げます。

賀詞交歓会

170人出席

賀詞交歓会は、中野勤労福祉センターにおいて開催しました。山田会長、協賛の小林信濃中野法人会長のあいさつの後、池田中野市長をはじめ大勢の来賓のご祝辞をいただき、阿藤JA中野市代表理事組合長の乾杯で開宴となりました。

賀詞交歓会は、当所役員・議員をはじめ行政、関係団体、市内企業から出席され、名刺交換や情報交換の大変有意義な場となりました。

兆円。株式市場等の投機に資金が流出し、实体经济に資金が回っていない。政府は、国民所得と実質賃金を引上げるため、この不足分を財政出動（14年度補正予算及び15年度予算に盛り込む）する。国も含め、企業が何をしなければならぬのかは、投機ではなく、設備投資や消費にお金を遣うことが大事。

少子高齢化が進んでいる日本であるが、心配は少ない。少子高齢化が日本経済を導く。かつて、日本は人材投資・設備投資・公共投資により生産性が向上し、高度成長に繋がった。生産年齢人口が年々100万人規模で減少しているが、かつての投資が生きる・生かす。これからの需要増に、儲かるチャンスがある。職人の技術等を鍛えなおすことで生産性が向上し、賃金上昇につながり、経済成長へと導き、高度成長期を再現できる。...と、限られた時間内に大変多くのことについてお話しいただきました。



年頭所感

日本商工会議所 会頭 三村 明夫

明けましておめでとございます。平成27年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

日本商工会議所の会頭に就任して2回目の新年を迎えました。就任以来、被災地も含めた各地の商工会議所、女性会、青年部、会員各企業等多くの関係者と意見を交換し、数多くの課題について議論を重ねてきました。

人口減などにより存立の危機に直面している地域や、田舎がコストアップに直結して苦しむ中小企業を目的の当りにしました。同時に、明確な将来ビジョンを描き活力を生み出している地域や、イノベーションに果敢に挑戦し成功している中小企業にも接することができ、強い感銘を受けました。いずれの場面においても、商工会議所が地域の大きな期待に心えるべく、積極果敢にリーダーシップを發揮しており、その任務の大切さを実感いたしました。

わが国経済は、多くの経済指標が改善を示すなど、全体としては明らかに回復の道をたどっており、20年続いたデフレを脱却しつつあります。私は、アベノミクスの本質は需要創造政策だったと思います。大規模な金融緩和、財政支出、民間活動の活性化により、需要が増加し、需給ギャップは大きく改善されました。

マイノリティ転換局面にある今こそ、資本蓄積、労働力、トータル生産性の3要素を向上させ、中長期的な経済

成長を確かなものにしなければなりません。やるべき課題は既に明らかですので、本年は、官民ともに覚悟をもって、その解決に向けて実行断行するべきです。

政府には、安定政権でなければ実行できない痛みを伴う政策を断行し、日本の明るい未来への確かな道筋を示して欲しいと思います。社会保障給付の重点化・効率化は待たないであり、成長戦略は論ずる段階は過ぎ、実行あるのみです。一層の規制改革によるイノベーションの喚起、国際的な立地競争力の強化、低廉で安定したエネルギーの確保、人口減少の歯止めと地方創生などの山積する諸課題に対する適切な政策が、間断なく実行されることを期待します。

我々民間企業は、デフレマインドからの転換をチャンスと捉え、リスクをとりながら事業展開し、事業収益を次の設備投資や資金増に結び付けなければなりません。経済の好循環を実現する原動力として、これまでの貯蓄主体から本来の投資主体に転換し、積極的に行動することが求められているのです。

日本は、GDPに占める輸出比率が2012年実績で13.4%と、先進国では9.9%の米国に次いで低い国です。GDPの6割を占める個人消費が日本の成長をけん引、つまり日本はこれまで内需主導で成長してきた国なのです。

しかし、今後の人口減少トレンド

を考えると、内需の伸びは、ありとあらゆる努力をしても、せいぜい1-2%程度と多くを望めず、企業の成長のためにはどうしても外需を積極的に取り入れることが必要です。現状、売上高輸出比率が2%台の中小企業も、14%程度の大企業も、さらなるグローバル化の余地は大であり、新興国の需要等を積極的に捉えていくことが求められます。

海外現地生産という選択肢もありますが、我が国の人的資源や技術力の高さとといった強みに加え、田舎もリットも活かしながら、国内設備投資により供給能力を高め、輸出競争力を強化することも重要な戦略です。田舎は、中小企業にとつては恩恵をフルに享受できるものではなく、むしろ原材料コスト増につながります。しかしながら、現在の田舎はしばらく定着すると覚悟せざるを得ません。何とか田舎をメリットにつなげられるように知恵を絞らなくてはなりません。いくつかの中小企業が、生産拠点を海外から日本に戻した、あるいは戻す計画だという話も聞いております。もちろん、そのための環境整備として、TPPの締結、主要国とのEPA締結、法人税の減税なども急務ですので、政府等に積極的に働きかけてまいります。

このように我が国は、デフレマインドから脱却し、成長に向けた施策を実行することが急がれますが、二つの大きな構造的課題にも直面しています。一つは、人口急減と超高齢化の加速化、もう一つは、地方疲弊の深刻化です。

私は、経済財政諮問会議のもとに設置された「選択する未来」委員会委員会の委員長として、50年後の日本の未

来像と2020年までに取り組むべき課題をまとめ、昨年11月に報告書を公表しました。

本報告の第一の目的は危機感の共有です。政府、地方自治体、民間企業、大学等の学術機関、市民など、あらゆる関係者が直面する人口急減、地方消滅の危機感を共有化し、一体的な取り組みを推進すべきことを提言しました。第二は、希望の持てる日本の未来は選択することができ、そのためには、我々は未来ではなく今取り組まなければならない課題に直面していることから、その解決の方向性を提示することでした。

選択する未来委員会で提言した「50年後に1億人程度の安定した人口構造を保持すること」が、政府の「骨太の方針」に盛り込まれました。その実現のためには、少子化対策支出の倍増、生産性の飛躍的向上、男性の働き方改革など、ありとあらゆる対策を総動員する必要があります。各地の商工会議所が取り組んでいる婚活イベントなども直接的な効果の期待できる重要な取り組みですので是非積極的に推進していただきたいと思っております。

地方創生は大変困難な課題です。何しろ30年に亘る少子化、20年に及ぶデフレが地方の疲弊をもたらしたわけで、簡単に解決できるものではありません。地方には、観光、農林水産業、地方大学など、また十分に活用しきれない資源があります。こうした資源を如何につまぐ地域の活性化に結び付けていくか、そしてそれを如何に若者の働く場につなげていくかが創生の鍵です。まさに、商工会議所が重点的に取り組んでいる「地域の再生」と直結する課題で

あります。

全国約1800の市区町村には1800の処方箋があるはずですが、地方創生は、その地方が自ら知恵を絞り、解決策を生み出す、すなわち当該地方の主体性、創意と熱意なくして成しえませんが、それゆえに、中立的な立場で多くの関係者をまとめ上げる強みを持つ商工会議所への期待は非常に大きくなっています。地方創生においても、各会議所が強いリーダーシップを發揮していただきたいと思っております。

また、震災復興の加速化に向けては、全国514商工会議所の絆をもとに実施している「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト」や「販路回復・拡大」などの活動を精力的に継続しなければなりません。一日も早い本格復興に向けて、現地が必要としている施策を丁寧に取りまとめ、政府などへ提言してまいります。

我々商工会議所が、自治体の首長や地域住民などあらゆる関係者とともに危機感を共有化した上で、知恵を絞り、実行する力を發揮すれば、現下の危機は乗り越えられるはずで

す。514商工会議所のネットワーク力など自らの強みに改めて自信を持ち、中小・小規模企業の活力強化や地域再生に積極果敢に邁進すれば、地域から日本の底力を上げる大きな原動力となります。

本年は戦後70年という節目の年でもあります。日本の新たな再出発に向けて、大いなる気概と自信と明るさを持ち、「実行あるのみ」を合言葉に、前に向かって動き出しましょう。皆さまの一層のご支援と協力を心からお願い申し上げます。

あおいおいニッセイ同和損害保険(株)・(株)損害保険ジャパン
東京海上日動火災保険(株)・富士火災海上保険(株)・
三井住友海上火災保険(株)

経営者ご自身の「現役引退後の生活資金」のことをお考えですか？

年金だけでは不十分で、不安がある。
自分で積み増しするには、どんなものがあるのかな...



1 加入し、掛金を毎月積み立てておけば...

⑪	真控除	
⑫	社会保険料控除	
⑬	小規模企業共済等掛金控除	360000
⑭	生命保険料控除	

2 将来、「廃業」「役員退任」等が生じたときに共済金をお受け取りいただけます。

★掛金は全額所得控除の対象になります。(左図は掛金月額3万円の場合)
★60歳以上の経営者の方も加入できます。

小規模企業共済制度

『事業主の「共同経営者」も加入の対象となります』



3 現役引退後の安心した生活設計が図れます。

取引先の突然の倒産!まさかのときの資金調達先は準備していますか?

売掛金が回収できなくなった。
資金ショートで連鎖倒産してしまう...

1 加入し、掛金を積み立てておけば...

回収困難となった売掛金(被害額)相当の資金を調達できます。(最高8,000万円まで)

2 「取引先の倒産」と「商取引の事実」の確認で迅速に貸付実行。

★掛金は損金(必要経費)に算入できます。

3 当面の資金繰りに役立ち、自社と社員を守れます。

経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

自社のリスクマネジメントのひとつとしてお考えください。



●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

共済制度のお申し込みは **信州中野商工会議所**

〒383-0022 中野市中央一丁目7-2
TEL.0269-22-2191 FAX.0269-26-7007

共済制度の運営機関

● 中小企業と地域振興をもっとサポート
独立行政法人

中小企業基盤整備機構

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

共済相談室 TEL **050-5541-7171**

URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

取引先の信用調査に **日経テレコン** をご利用下さい

当所会員無料

【取引先の信用度を知りたいとき】(会員無料)

新たに取引の申込みを受けたとき、遠隔地の企業と取引をするときや、取引先の悪い噂を聞いたときなどにご利用下さい。

全国の514商工会議所のネットワーク、日経テレコン21(東京商工リサーチ、帝国データバンク、日経会社プロフィール等)を使い、取引先の信用調査をいたします。



問合せ、申込先 当所経営支援課 TEL 0269-22-2191 FAX 0269-26-7007

一人でも雇ったら、入ろう。労働保険。

労働保険のことなら、当所労働保険事務組合をご利用ください。

高橋進の経済ナビ

「新年経済の展望 ・引き続き力ギを握る個人消費」

日本総合研究所理事長 高橋 進

わが国の景気は、消費増税後の駆け込み需要の反動などにより大きく落ち込んで以降、持ち直しの動きがみられるものの、そのペースは緩慢である。

2014年7～9月期の実質GDPは2四半期連続のマイナス成長となった。企業や家計のマインドは低迷し、実体面でも、企業部門では消費増税後の在庫積み上がりが生産の重石になっている。在庫調整圧力は自動車などの耐久財を中心に残存しており、当面調整局面が続く公算が大きい。一方、外需は輸出が一進一退の状況であり、円安が進んでいるものの、製造業の海外シフトや海外の景気減速

などを背景に数量の伸び悩みが続いている。

もつとも、公共投資が景気を下支えするとともに、企業部門の収益環境は好調が続いており、設備投資計画などは、なお堅調であるなど、持ち直しの動きは健在である。家計部門でも所得雇用環境の改善の下で、落ち込んだ消費は、しばらくはあるものの緩やかに回復している。

消費増税の影響がいつまで続くのか、あるいは円安がどんな影響を及ぼすかなどが懸念されるが、今後の景気を展望する上では、景気の拡大メカニズムは維持されているのか、景気はいつ回復軌道に復帰するのかが焦点になる。過

去2年間、アベノミクスの下での景気拡大の主役は個人消費であった。しかし、消費増税後における個人消費の回復の遅れは夏場の天候不順の影響に加えて、アベノミクスが始まってからの期待の先取的な上振れ分があつた可能性を示している。このため当面は個人消費の回復力は強くないが、こうした影響が一巡すれば、徐々に回復するとみられる。加えて、企業業績の改善を背景に賃金の上昇や雇用情勢の改善が続いており、新年も同様の情勢が続くと見込まれる。足元は雇用者報酬の増加が物価上昇に追いついていない状況だが、賃金の上昇が続けば、物価上昇分を差し引いた後でも雇用者報酬がプラスに転じ、消費を下支えすることが期待できる。消費増税の延期も、物価上昇による購買力の低下を通じた個人消費の下押し圧力がなくなることから、当面の景気にプラスに作用することになる。

他方で、日銀の追加緩和もあつて円安・株高が一段と加速している。株高は消費マイルドを押し上げ、景気へのプラス効果が期待できる。しか

し、円安の効果については懐疑的な見方も出ている。円安の進行にもかかわらず輸出の伸び悩みが長期化しているのに対し、円安下で原燃料の輸入代金が膨らみ、貿易赤字を拡大させる方向に働いているからである。ただし、円安は依然として企業の利益を押し上げると試算される。大幅に増加している企業の海外資産からの収益がさらに増加することに加え、訪日外国人旅行者数の増加も期待できるためだ。従つて、輸出の伸び悩みは続くものの、日本全体としての海外からの受取は増加すると見込まれる。

そうなると、次の焦点は企業収益の改善が設備投資の拡大や所得雇用環境の改善に結びつくかどうかである。企業の設備は老朽化が相当進んでおり、維持・更新投資の拡大が見込める。また、人手不足が深刻化しており、省力化投資の拡大も期待できるだろう。他方、家計部門については円安に伴う物価上昇が消費の重石となるものの、前述のように所得雇用環境の改善は期待できる状況である。



高橋 進／たかはし・すすむ

1953年生まれ。一橋大学経済学部卒業後、76年住友銀行に入行。ロンドン駐在、経済調査部などを経て、90年日本総合研究所に着任。2000年から04年まで早稲田大学大学院アジア太平洋研究科客員教授、03年から近畿大学経済学部・経営学部客員教授を務める。現在、テレビのコメンテーターとしても活躍中。著書『10年後の日本を読む「先見力」のつけ方』（徳間書店）のほか、日本経済新聞、産経新聞などに多数執筆。

わが国経済は、消費増税の延期もあつて個人消費の緩やかな回復を主因に景気は持ち直しに転ずるとみられる。ただし、輸出の伸び悩みが続くため、景気の回復ペースは1%台半ばとマイルドなものにとどまるとみられる。

企業と人

287

有限会社 竹内製印社

代表取締役 原山 久美子 さん

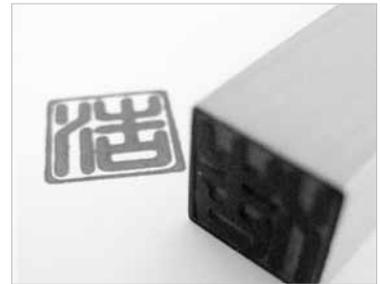


立派な象牙と原山さん

信州中野郵便局そばにある竹内製印社原山さんにお話しをお聞きしました。原山さんのお父様、故喜佐雄さんが東京浅草ではんこ店を営んでおりましたが、生まれ故郷の中野に戻り、昭和27年に会社設立されたのが始まりだそうです。原山さんはその竹内さんの娘さんでも一番の末っ子。結婚して子育てをしながら、お

店のお手伝いを始めたのが入社のきっかけだそうです。

印章業界も技術の進歩と共に大きく様変わりし、今ではパソコンでゴム印などを製作したりできます。しかしながら、実印をはじめとする大切なはんこはやはり技術を要するもの。販売をするだけでは本場にお客様に対していい提案ができないと思ったことが、自らはんこを彫ることを決めさせ、今でも継続してはんこ製作の勉強を続けているそうです。原山さんは、「はんこにはその持ち主の人となりが現わされている。」と仰られます。日本人であれば様々な大切な場面に必要な「はんこ」。例えば、わが子の成長を心から願う親であるなら、こんなに素晴らしい「未来」で役立つ贈り物は中々ないのでと改めて再認識することができまし



印影「浩」

た。原山さんは言います。「はんこをお買い求めいただく方にお会いした時の印象やその方の願いや要望をお聞きし、その思いをイメージしながら心を込めて彫り上げる。ソフトに語る中でも、お客様に対して気持ちのこもったいいものをお届けしたいという情熱がこちらに伝わってきました。この印影は昨年開催されたワンコインセールで作っていただいた私の「浩」というはんこ。まさにオリジナル。朱肉ではなく、印泥で押すとより綺麗ですよとアドバイスもいただきました。知らないことって多いと改めて感じました。

益々のご発展を祈念申し上げます。
(取材者 宮川 浩)

中野市役所からのお知らせ

給与支払者(事業主)の皆さんへ

給与支払報告書の早期提出と個人住民税の特別徴収をお願いします。

平成26年中に給料、賃金、歳費、賞与等の支払いを行った会社や個人(給与支払者)は、地方税法により、原則として平成27年1月1日現在居住する市区町村長あてに「給与支払報告書」を提出しなければならないとされています。

給与支払報告書の提出期限は2月2日(月)です。1月中の早期提出にご協力をお願いします。

また、給与支払者は地方税法及び市税条例により、原則として、従業員の個人住民税(個人市民税・個人県民

税)を「特別徴収」しなければならないとされています。

この特別徴収とは、6月から翌年5月までの間、給与支払者が、従業員に毎月支払う給与から個人住民税を徴収し、従業員に代わって市へ納入していただく制度です。

未実施の給与支払者の方は、特別徴収を行っていただくようお願いいたします。特別徴収を行うには、給与支払報告書の提出時に、特別徴収できる方と退職等の理由で特別徴収できない方(普通徴収)を仕切り紙等で区別してください。特別徴収に区分された方の税額通知書を5月中旬に、市から給与支払者あてお送りします。

問い合わせ先

市役所税務課課税係 ☎0269-22-2111(内線225)

税務課からのお知らせ

平成27・28年度に中野市が発注する物品等競争入札(見積り)の入札参加資格申請を受け付けます。

申請を希望される方は、申請書類を期間内に提出してください。

申請が必要な方

- 事務用品、日用品、電気機械器具、食料品、介護用品などの物品納入を希望する方
 - 物品賃貸業などのサービス提供を希望する方
 - 施設管理などの業務受託を希望する方 建設工事、測量・建設コンサルタントは別に申請が必要です
- 法人、個人、組合など経営形態は不問です。

申請受付期間 2月2日(月)から随時(郵送)

登録期間 平成27年4月1日から平成29年3月31日まで
2年ごとの定期審査になりますので、平成25・26年度に登録されている方も新たに申請が必要です。

申請要領と申請書類は、平成27年1月上旬に市のホームページへ掲載します。また、市役所財政課でも配布します。

問い合わせ・申請書類提出先

市役所財政課管財係 (☎22-2111内線222)

市ホームページ

<http://www.city.nakano.nagano.jp/>

入札参加資格申請の案内

スキルアップにお役立てください。商工会議所検定試験

簿記・販売士・日商P C ・電子会計実務など

おすすめ「おめぐ」 "ふくろ煮"

昔なつかしい、おふくろの味！
昆布といなり揚げがとてもやわらくてい〜んです。



<問合せ先> 原豆腐園 定休日：日曜日
〒383-0022 中野市中央2-6-11 TEL・FAX 22-4805

「プレミアム付 元気がでる商品券」 換金期限のお知らせ

換金期限 **平成27年1月30日(金)**

この期限を過ぎますと換金できません。未換金商品券をお持ちの取扱店はお早めに換金の手続きをお願いします。

平成26年7月1日発行の「プレミアム付元気がでる商品券」の換金期限が近づいています。

事務局日誌 平成26年12月

- 2 火 総務委員会
- 3 水 経営計画作成セミナー（第2回）
- 4 木 経営なんでも相談会
女性会役員会
第4区議員団忘年会
- 5 金 平成26年度第3回県内商工会議所専務理事会議
- 6 土 出合い処ときめき亭(青年部)
- 8 月 広報委員会/忘年会（千代多屋）
- 10 水 五区議員団・支部連合会合同会議
経営計画作成セミナー（第3回）
- 11 木 第30回中野市産業展反省会
工業委員会/忘年会
- 12 金 平成26年度第1回県内商工会議所中小企業相談所長会議
第2回技術講習会
経営計画作成セミナー個別相談会
- 15 月 ひな市会議（西町区）
観光委員会
第9回中野市バラまつり実行委員会
- 16 火 平成26年度事業中間監査会
県元気づくり支援金説明会
- 17 水 平成26年度北信地区人権研修会
- 18 木 経営発達支援計画緊急説明会
- 19 金 永井顧問受賞祝賀会
- 23 火 常議員洪川彰一氏 ご尊父・元常議員洪川聖吉氏告別式
- 24 水 12月後期正副会頭会議
役員忘年会
- 26 金 仕事納め・会頭訓示
- 27 土 年末年始休業（～1/4迄）

定 価：1部 50円（会員の購読料は会費に含まれています。）
発行所：信州中野商工会議所 長野県中野市中央1丁目7-2
TEL 0269-22-2191 FAX 0269-26-7007
発行人：池田 喜芳 編集人：宮川 浩

商 工 会 議 所 情 報 板

日本政策金融公庫の定例相談日

次回は、**2月2日(月)** 午前10時～
(原則・毎月第1月曜日)
場所 当所 第2会議室

中野市指定ごみ袋の販売

1. 定期配達販売

区 分	1月	2月
注文締切日	20日(火)	20日(金)
納 品 日	26日(月)	25日(水)
配 達 料	無 料	

2. 窓口販売

納品日以降に来所いただければお渡しできます。

区 分	2月	3月
注文締切日	5日(木)	5日(木)
納 品 日	10日(火)	10日(火)

3. お申し込み

所定の申込用紙により事務局あてFAX等でお申し込みください。ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

問い合わせ

会員サービス課【TEL 22-2191 FAX 26-7007】

豊田出張所の開設

豊田出張所は、原則、毎週 月・水・金の午前10時から午後4時まで、職員が出張して開設します。
豊田出張所：
中野市豊田支所2階 TEL/FAX 38-3044
*留守の場合もありますのでお電話で在室をご確認ください。

団体割引に必要な会員番号は宛名ラベルに記載しています

対象：PL保険プラン、業務災害補償プラン
休業補償プラン、集団扱自動車保険